

第11回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会のご案内

テーマ 言語聴覚療法の展開

平成22年6月26日(土)・27日(日)に、さいたま市大宮ソニックシティにおきまして第11回日本言語聴覚学会を開催させていただきます。大宮ソニックシティは第4回、および第6回の学会も開催された本学会に縁の深い地です。

言語聴覚士が業務を行う領域は幅広く、またさまざまな制度の変化に伴い、その範囲は変化を続けています。一方でまだまだ言語聴覚士について、あるいはその業務について十分に知られていない現状があります。言語聴覚士ひとりひとりが、どこまで、何ができるかということをご自身で確認したうえで、周囲への情報発信、広報活動を行うことが重要です。

そのような思いから、会員の研鑽の場という学会本来の目的に加え、言語聴覚士が実施可能な業務内容の広がりについて確認し、また新しい医学的進歩の中での言語聴覚療法の可能性を探るという思いを込めて、本学会のテーマを「言語聴覚療法の展開」といたしました。このテーマの下で、特別講演として最新の脳外科的な知見を踏まえ言語聴覚療法でどのようなことが可能となるのか、ご講演をいただきます。シンポジウムは3つを企画いたしました。1つは医療において、1つは言語聴覚士養成教育において、1つは特別支援教育において、という3つの領域において、言語聴覚療法がどのような方向性で展開を考えていくべきなのか、ディスカッションしたいと考えております。この他にも多くの皆様においでいただけるような企画を検討中です。

想い出の地、大宮で多くの会員の皆様のおいでをお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

会 期：平成22年6月26日(土)・27日(日)

会 場：大宮ソニックシティ(さいたま市)

会 長：立石雅子(目白大学保健医療学部言語聴覚学科)

ホームページ：<http://square.umin.ac.jp/jaslht11/>

参加費：会員・会友：10,000円/学生：5,000円/会員外：13,000円

*当日受付にて参加費の納入のうえ、名札(参加証、領収書兼)をお受け取り下さい。なお、この参加証は生涯学習プログラム修了証の申請に必要となりますので、保管をお願いします。

*学生参加者は学生証をご提示ください。

【企画プログラム】

特別講演：最新の脳外科的知見と言語聴覚療法 板倉徹先生(和歌山県立医科大学脳神経外科)

シンポジウムⅠ：医療における言語聴覚療法の展開 ― かかりつけ言語聴覚士の浸透をめざして ― 司会：都筑澄夫(目白大学)

シンポジウムⅡ：言語聴覚士養成教育の質の向上をめざして 司会：内山千鶴子(目白大学)

シンポジウムⅢ：特別支援教育における言語聴覚士の役割 ― 「いま」から「みらい」へ ―
司会：斎藤佐和(目白大学)

(裏につづく)

【演題募集要領】

1. 申し込み資格

筆頭演者は本協会の会員もしくは会友とします。共同演者は本協会会員であることを問いませんが、言語聴覚士の場合は本協会会員に限ります。未入会の方は事前に入会手続きをお取りください。入会には理事会の承認が必要です。申込後2か月以上かかる場合があります。早めにお手続きください。

*入会の手続きに関しては、協会ホームページ(<http://www.jaslht.gr.jp>)をご覧ください。

2. 演題申し込み方法

インターネット(UMIN)を利用したオンライン登録のみとなります。第11回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会ホームページ(<http://square.umin.ac.jp/jaslht11/>)から登録してください。

1) 演題の発表形式(予定)

口頭発表 : 発表時間7分, 質疑応答3分

ポスター発表: 発表時間4分, 質疑応答2分

なお、演題申し込みが多数の場合は、プログラム委員会にて発表形式を選ばせていただきます。予めご了承ください。

2) 演題登録に際しては、演題申し込みの画面にしたがって、発表形式、演題名、発表者氏名、所属機関名、会員番号、発表者のメールアドレス、共同演者名、抄録本文(800字以内)など必要項目を全て入力してください。

3. 演題募集期間

2009年12月7日(月)～2010年1月29日(金)午前0時

*締切日当日はアクセスが集中して、演題登録に支障をきたす可能性がありますので、余裕をもって登録してください。

4. 演題の採択

演題の採否、発表時間、発表会場などは学会長、プログラム委員会にご一任ください。

【事務局】

〒339-8501 埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320

目白大学保健医療学部言語聴覚学科 内

事務局長：春原のりこ

Tel : 048-797-2131 Fax : 048-797-2138

e-mail : jaslht2010-office@umin.ac.jp